

問1 経済成長率がマイナスに近づき、勤労者世帯の収入や支出が前年を下回るような不景気の際、政府と日本銀行が景気を下支えるために実施する政策の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 1. 政府が公共事業の増加や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。 | 2. 政府が公共事業の削減や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。 | 3. 政府が公共事業の増加や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。 | 4. 政府が公共事業の削減や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。 |
|--|--|--|--|

問2 家計が証券市場を通じて企業の株式や社債を購入し、企業がその資金を事業に活用する「直接金融」の仕組みにおいて、資金の出し手である家計側が負う特徴として適切なものはどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

- |   |                                     |                                 |                                |
|---|-------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 投資した企業の業績が悪化した場合、その損失のリスクを自ら負うことになる。 | 2. 企業の業績に関わらず、銀行から一定の利息を受け取ることができる。 | 3. 預金保険制度によって、投資した元本が常に全額保護される。 | 4. 企業の経営方針を決定する権利を得ることは一切できない。 |
|---|-------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

問3 日本銀行の役割の一つである「銀行の銀行」について、その具体的な活動内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 山形公立入試 類似）

- |   |                                   |                                     |  |
|---|-----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 民間の金融機関（市中銀行）との間で、資金の貸し付けや預金の預かりを行う。 | 2. 国の予算を管理し、税金の徴収や公共事業への支払いを代行する。 | 3. 一般の個人や企業に対して、住宅ローンや事業資金の融資を直接行う。 | 4. 新しい貨幣や紙幣のデザインを決定し、国内のすべての銀行へ強制的に配布する。 |
|---|-----------------------------------|-------------------------------------|--|

問4 景気が悪化している局面において、日本銀行が「買いオペレーション」を実施した場合、市場ではどのような変化が起きると考えられますか。最も適切なものを選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. 民間銀行が保有する資金量が増え、企業への貸し出しや投資が行われやすくなる。 | 2. 民間銀行から資金が吸い上げられるため、市場の通貨量が減少し、通貨の価値が上昇する。 | 3. 世の中の資金供給が制限されることで、銀行の貸出金利が上昇し、住宅ローンの利用が減少する。 | 4. 日本銀行が国債を売却した影響で、市場の通貨が回収され、インフレーションが鎮静化する。 |
|--|--|---|---|

問5 銀行などの金融機関が、家計などから預かったお金の対価として預金者に支払うもの、あるいは企業などに資金を貸し出した際の手数料として受け取るものの名称として、最も適切なものはどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）

- |       |        |       |        |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 利子 | 2. 配当金 | 3. 元金 | 4. 売上金 |
|-------|--------|-------|--------|

問6 日本の中央銀行である日本銀行が、一般の民間銀行に対して資金を貸し出したり、預金を受け入れたりする役割を何と呼びますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

- |          |          |         |          |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 銀行の銀行 | 2. 政府の銀行 | 3. 発券銀行 | 4. 国民の銀行 |
|----------|----------|---------|----------|

問7 日本銀行が実施する「売りオペレーション」と呼ばれる政策において、日本銀行と民間金融機関の間で行われる具体的なやり取りと、その直接的な効果を組み合わせたものとして正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| 1. 日本銀行が国債を「売り」、民間銀行から通貨を回収することで、市場の通貨量を「減少」させる。 | 2. 日本銀行が国債を「買い」、民間銀行へ通貨を支払うことで、市場の通貨量を「増加」させる。 | 3. 民間銀行が国債を「売り」、日本銀行から通貨を受け取ることで、市場の通貨量を「増加」させる。 | 4. 日本政府が国債を「発行」し、日本銀行がそれを直接引き受けることで、市場の通貨量を「一定」に保つ。 |
|--|--|--|---|

問8 日本銀行が「政府の銀行」としての役割を果たすとき、具体的にどのような業務を行っていますか。資金の流れや取り扱う対象に注目して、適切なものを選びなさい。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- |                                     |                                    |                                   |  |
|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. 家計から預金を集め、それを原資として政府の公共事業に投資する業務 | 2. 税金などの国庫金の管理を行い、政府の支払事務などを代行する業務 | 3. 一般の企業から直接税金を徴収し、政府の予算として配分する業務 | 4. 政府が発行する紙幣の枚数を決定し、閣僚に直接手渡しで資金を供給する業務 |
|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--|

問9 中央銀行は、通貨の供給量を調節することで物価の安定を図ります。景気が過熱し、物価が上がりすぎると判断された際、日本銀行が市場の通貨量を減らすために行う適切な操作はどれですか。（2017年 静岡県公立入試 類似）

- |                     |                  |                     |                      |
|---------------------|------------------|---------------------|----------------------|
| 1. 保有する国債を市中銀行に売却する | 2. 市中銀行から国債を買い取る | 3. 減税を実施して家計の消費を増やす | 4. 公共事業を増やして市場にお金を流す |
|---------------------|------------------|---------------------|----------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 政府が公共事業の増加や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。	不景気の局面では、社会全体の経済活動を活性化させる必要があります。政府は公共事業を増やしたり仕事を作り出したり、減税によって家計や企業の自由に使えるお金を増やしたりする財政政策をとります。一方、日本銀行は金融政策として、銀行から国債などを買い入れる「買いオペレーション」を実施し、市場に出回る通貨量を増やすことで、企業が資金を借りやすくし、投資や消費を促します。
問2	<b>答え 1</b> 投資した企業の業績が悪化した場合、その損失のリスクを自ら負うことになる。	直接金融では、家計（投資家）が自らの判断で特定の企業の株式や社債を購入します。そのため、投資先の企業が倒産したり業績が著しく悪化したりした場合、投資した資金が回収できなくなるリスクは、銀行などの仲介者ではなく投資家自身が直接負うことになります。一方、株式を購入した場合は株主総会を通じて経営に参加する権利が得られるなどの側面もあります。
問3	<b>答え 1</b> 民間の金融機関（市中銀行）との間で、資金の貸し付けや預金の預かりを行う。	「銀行の銀行」とは、私たち個人や企業ではなく、民間の金融機関を相手に取引を行う役割のことです。日本銀行は民間の銀行から預金を預かったり、資金が不足している銀行に対して融資を行ったりすることで、金融システム全体の安定を図っています。一般の個人や企業が日本銀行に口座を作ったり、直接お金を借りたりすることはできません。
問4	<b>答え 1</b> 民間銀行が保有する資金量が増え、企業への貸し出しや投資が行われやすくなる。	買いオペレーションが実施されると、日本銀行が代金を支払うことで、民間銀行の手元にある資金が増加します。銀行は余った資金を企業への融資や個人へのローンに回そうとするため、市場全体の金利が低下し、経済全体にお金が回りやすくなります。これは不景気を脱出するための典型的な金融政策の手法です。
問5	<b>答え 1</b> 利子	銀行は家計から預金という形でお金を集め、それを企業や個人に融資（貸し出し）することで社会の経済活動を支えています。この資金の貸し借りに際して発生する対価を利子（または利息）と呼びます。配当金は株式を保有している企業から利益の分配として受け取るものであり、元金は貸し借りしたお金そのものの額を指します。
問6	<b>答え 1</b> 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般の企業と直接取引を行うことはありません。その代わりに、三菱UFJ銀行や地方銀行といった「一般の銀行」を相手に資金の貸し借りや預金の管理を行うため、このような名称と呼ばれます。これにより、金融機関同士の資金のやり取りを円滑にし、経済全体の安定を支えています。
問7	<b>答え 1</b> 日本銀行が国債を「売り」、民間銀行から通貨を回収することで、市場の通貨量を「減少」させる。	公開市場操作（オープン・マーケット・オペレーション）のうち、好景気時に行われるのが「売りオペレーション」です。日本銀行が主体となって国債を「売る」ことで、対価として民間銀行の資金を回収します。その結果、世の中の通貨（マネーストック）の供給が絞り込まれ、物価の安定を図ることができます。選択肢にある「国債を買い、通貨量を増加させる」のは、不景気時に行われる「買いオペレーション」の説明です。
問8	<b>答え 2</b> 税金などの国庫金の管理を行い、政府の支払事務などを代行する業務	日本銀行は、国が徴収した税金などの公金（国庫金）を預金として管理しています。また、政府が年金や公共事業の代金を支払う際の事務を代行するなど、国の会計に関わる実務を担っています。このように、政府の口座を管理する窓口となっているため「政府の銀行」と呼ばれます。
問9	<b>答え 1</b> 保有する国債を市中銀行に売却する	景気が過熱している場合、日本銀行は「公開市場操作（売りオペレーション）」を行い、保有する国債を市中銀行に売却します。これにより、市中銀行が持つ資金が日本銀行へと吸い上げられ、世の中に出回る通貨の量が減少します。その結果、金利が上昇し、企業の投資や個人の消費が抑えられることで物価の安定が図られます。